

## ■地域資源活用プログラム「今帰仁ブランディングプロジェクト」

「じんと響く 今帰仁の旅」体験モニターツアー

# 世界遺産今帰仁グスクウェディング

開催日時 平成21年1月24日(土)・25日(日)

参加  
企業

今帰仁ブランド協同組合(そーれ、共栄社、ゆめじん)、若年者雇用センター企業組合



①マンゴージャム作り体験  
((有)今帰仁の駅そーれ)



②黒糖づくり体験((資)共栄社)



③ハイビスカスコスモづくり体験  
(ゆめじん(有))



④今帰仁城跡ウェディング  
(若年者雇用センター企業組合)

### 【事業名】

地域資源活用プログラム「今帰仁ブランディングプロジェクト」

【実施期間】平成20年4月～平成23年3月

### 【趣 旨】

今帰仁ブランド協同組合(製造業種6社)により、特産品開発と観光商品開発の両面から今帰仁のブランド化を図る

### 【モニターツアー募集方法】

新報、タイムスに募集広告を掲載。130名からの応募があった。※定員20名

### 【ツアー参加者構成】

県内(県出身、県外出身)、県外(長期滞在者)、エージェント3社、旅行新聞新社(東京)、総合事務局、中小企業基盤整備機構 合計24人

### 【グスクウェディング】

今帰仁城跡指定管理者の若年者雇用センター企業組合と今帰仁ブランド協同組合が共同開発し共同で販売する。組合として披露宴開発、引き出物開発、ウェディング前後での体

験メニューの提供により、特産品と観光のマッチングを図る。

### 【開発メニュー】

#### ①観 光

・ジャム、沖縄料理体験・黒糖作り体験・ハイビスカスコスモ作り体験・おっぱアイス作り、フルーツトッピングパフェ作り体験・ソーセージ、チョコリン作り体験・世界遺産今帰仁グスクウェディング

#### ②特産品

組合6社と、組合新規加入予定企業2社で素材、設備を共有してコラボ商品を開発中。現在新商品5商品完成、来年度以降も継続する。

### 【販路開拓】

県内スーパー、県外ホテル、県内ホテル、県外菓子メーカー、県内スーパーPB商品等

★モニターツアーの開催の様子はブログでもご覧いただけます。  
URL <http://ameblo.jp:80/shokokai-nakijin/>

経営に  
役立つ訓言

## いち よう らい ふく 一陽来復

冬が去って春が来ること。転じて苦しいことがよい方向に向かう意。冬の寒さはいつまでも続くことはなく暖かい春は必ず着実にやって来る。100年に一度とも言われている未曾有の世界同時不況を受け、中小零細企業は厳しい経営状況に立たされているが、長引くとそれが永遠に続くような不安に陥る。しかし、資本主義経済には好不況の景気循環の波があり、このことは国の景気対策や革新的中小企業の技術開発や新製品の開発などによって好況に転じた歴史が証明している。「不況こそ優秀な人材の確保や育成のチャンスだ」と説く経営者もいる。最もひどい時こそ、よいことのはじまるスタートであることを忘れてはならない。



うちは～おば～の  
サシミ教室

寒い冬が続いたね～。おば～秘伝の漬物で食塩水200gに対し、塩の辛さ4%の大根の漬物を作る予定が間違っって10%の辛さになってしまったのよ～。元の4%に戻すためにはあと何グラムの水を足せばよいかね～。

答えは、5月号で掲載します。

1月号の製造原価の答えは:5,000円でした。